

<生活科学部>

2015年度卒業論文題目

住 文 化

1. 宝山寺獅子閣に示された和洋の意匠とその意味
——明治時代における擬洋風建築の研究——
安部 美幸
2. 西本願寺錦華寮の建設過程と設計手法——建築
工事設計書の翻刻から——
荒尾有佑子
3. 西本願寺錦華寮の室内意匠と表現手法——公的
空間・私的空間の和洋の選択から——
島村香里奈
4. 『婦人之友』にみる台所空間の理想と現実——
主婦の場所から生活の中心へ——
橋本 茉樹
5. 日本の漫画を通してみた食空間の変容——茶の
間に集まる家族のかたち——
伊吹 紗知
6. 京都市における大正・昭和の近代建築保存
——価値ある建築を後世に伝える行政の取り組
み——
石原日向子
7. バウダールームの誕生と近年の動向——新聞・
雑誌の記事と京都市の女性トイレに注目して
——
前田 祥恵
8. 同志社女学校デントン・ハウスの室内意匠と家
具——おもてなしの精神を感じて——
松下 直子
9. 寝殿造における池とその使い方——平安貴族は
池をどのように理解したか——
松崎 美桜
10. 大正・昭和期の中流住宅における接客空間の変
遷——雑誌『住宅』からみる応接間・客間・居
間と室内装飾から——
宮下 莉奈
11. 山口県柳井市の金魚ちょうちん祭りとその変遷
——重要伝統的建造物群保存地区における現代
の取り組み——
中原 綾美
12. 隠岐島における船小屋の用途と現状——卯敷・
飯美地域の実態を中心に——
小川 愛衣
13. 建築家ヴォーリズの住宅思想における子供と子
供部屋——大正・昭和初期の社会を背景に
——
奥野 斉子

住 生 活 学

1. なら燈花会の魅力——人と人を繋ぐあかり——
山中 綾子
2. 好ましい化粧肌の色に関する研究——20代日

本人女性を対象として—— 谷川 由佳

3. 皿色の違いが甘味やおいしさに与える影響
下道 滯里
4. 色とテクスチャの違いがフローリングの印象に
与える影響
藤原 杏奈
5. 個人の特性に応じたくつろぎに好ましい LED
照明条件
野村 有希
6. 英国ロンドンの用途地域に応じた美的景観を構
成する色彩
佐野 葉月
7. 紅葉を美しく見せる照明条件
谷上 朝海
8. 格子デザインと格子越しの景色の美しさの関係
岡山さつき
9. プロジェクションマッピングによる地域活性化
のかたち——岡崎ときあかりを通して——
尾崎 里彩
10. LED 照明の分光条件の違いが化粧された肌の
見えの好ましさに与える影響
駒井 香里
11. ホスピタルアートの重要性——医療現場におけ
るアートのちから——
増川 英美
12. LED 照明条件の違いが加熱調理における食肉
の色の見えに与える影響
片山 知砂
13. 乳飲料の色と香りから予想される美味しさや印
象に与える影響
諏訪いつか
14. 幼稚園・保育所における玩具の役割——積み木
ブロックを対象として——
鈴木 香恵
15. 窓の形状・配置の違いが室空間の広さ感と印象
に与える影響
安藤絵理佳

児 童 文 化

1. 『アナと雪の女王』から見る“社会”——「あり
のまま」でいいのか?——
畦地 紗世
2. ミッフィーの見ている世界——物語で出会う
「ありふれない日常」——
松本南可子
3. フィンランドのムーミン谷——対話し共存する
「仲間たち」——
古橋 生帆
4. 『ぐりとぐら』と『いよいよえん』——中川李
枝子さんの作品の魅力を考える——
松永 早織
5. ラブンツェルが抱える現代の問題——「塔」が

- 意味することとは—— 山本さゆり
6. スヌービーが教えてくれるもの——『ピーナツ』(漫画) から見るアメリカの背景と人生—— 上田 美久
7. 『鋼の錬金術師』が拓いた世界——「人工的」に造り出される生命を考える—— 永井まどか
8. 『風の谷のナウシカ』(漫画版7巻) を読み解く——「穏やかな種族」と現代のわたしたち—— 稲垣佑花里
9. 私たちは皆「かぐや姫」——平安からよみがえる「タケノ子」—— 木村 蘭

家族福祉学

1. 子どもたちの生き抜く力を育むために——家庭・学校・福祉ができること—— 水野優里子
2. 格差を乗り越える学習支援——未来を生きるための取り組み—— 安部紗渚恵
3. 色彩による心理的影響——高齢者における「色」の意味—— 中條 紋子
4. 女性の自立意識と社会関係の在り方——妻であり母である女性を支えるために—— 寺本久美恵
5. 障害児教育のこれから——大空小学校の実践から考える—— 杉山佳奈美
6. “離婚” という選択——家族で考える—— 小山 涼
7. 自立死を目指して——単身高齢者の QOL を維持・向上するために—— 服部 真奈
8. “教わる” 母から “教える” 母へ——育児不安と孤立化の連鎖を断ち切るために—— 久木 結花
9. ドッグセラピーの普及を目指して——人と犬が共生できる社会—— 水原 唯
10. これからの日本の高齢化——地域包括ケアシステムの構築—— 藤田 香穂
11. 高齢者の貧困——地域就労の可能性—— 阪本明日香

流通経済学

1. サイクス・ピコ体制後のシリアの現状と将来 加藤 香織
2. 燃料電池車 (FCV) の普及に至る背景と水素社会への展望 的場 梨紗
3. TPP (環太平洋経済連携協定) 交渉の大筋合意が日本のコメに与える影響とその対策 先山アテネ

4. 防犯から考えるまちづくりと課題——大阪府を中心に—— 高田 光梨
5. ふるさと納税と地方創生の現状と課題 高井 慈子
6. 北陸新幹線の金沢延伸がもたらす経済効果の現状と課題——石川県金沢市を中心にして—— 寺田 栞

服飾文化

1. 靴下のファッション化——福助とタビオのビジネスモデルの比較・分析と将来展望—— 嵯峨根伽奈
2. ファッションアイコンとしてのオードリー・ヘップバーン 永峰 綾子
3. 肖像画にみるマリー・アントワネットの衣装 松本 夕葵
4. 日本のデザイナーズブランドの現状 岡村那乃子
5. 中原淳一の描いた少女像とスタイル画の変容——本当に美しいおしゃれとは—— 高橋さや香
6. ジャンポール・ゴルチエ作品からみる性差の表現 藤井 玲衣
7. デザイナーズブランドのウェディングドレスにおけるトレンド 山田 紗英
8. 古帛紗の裂地の現状と今後の継承について 東尾 祐希
9. 「グロカワイイ」が表現するもの 島谷 美優

被服学

1. ファッション業界における環境問題——オーガニックコットンの取り組みを中心として—— 高木 浩乃
2. 死蔵衣服から考える衣服管理 大海 綾香
3. メガネ着用による印象変化と似合うメガネの選び方 宮崎 陽
4. 化粧と美容整形がもたらす利点と欠点——日韓比較を交えて—— 三輪 優花
5. スコットランドの民族衣装——タータンチェックと家紋—— 伊與 季音
6. 宝塚歌劇団の魅力——舞台衣装とロココ衣装との比較——ベルサイユのばらを例に挙げて—— 橋爪 麻衣
7. 変化し続けるベビー・こども服市場——変遷と時代背景からみる—— 西谷 里穂
8. 海外からみた日本の「かわいい」の位置づけ

＜生活科学部卒業論文題目＞

- 原宿ファッションのもつ価値——小賀野奈緒
9. 子どもの足の成長と障害、靴選び 安藤 優花
10. 子供服消費者の選択肢の広がり——機能・デザイン・価格・購入手段—— 中西 真紀
11. レディースウェアにおけるトレンドカラー 松尾 優美
12. ファストファッションの裏側——中国とバン格拉デシュの縫製工場の労働環境を中心に—— 横山 玲奈

社 会 心 理 学

1. 超常現象観におよぼす帰属複雑性と批判的思考の影響——女子大学生の場合—— 徳光 祐衣
2. SNSにおける居場所感覚の基本的構造と日常的な非現実感覚の影響——女子大学生の場合—— 米澤 美幸
3. 職業価値観におよぼすシンデレラ・コンプレックスの影響——女子大学生の場合——濱口 智尋
4. 対人葛藤方略の採用におよぼす内・外集団の影響——実在集団を用いた場合—— 池田 千夏
5. テーマパークが喚起する非現実感の社会心理学的役割——TDL と USJ とを対象として—— 有本 真代
6. 音楽接触におよぼす独自性欲求の影響——女子大学生の場合—— 藤田 真優
7. 授業における私語発生の規定因——視点取得とセルフ・モニタリング傾向との関連を中心として—— 小池 真央

生 命 倫 理 学

1. 孤独への挑戦 荒井 桃子
2. 「おそろい」が持つ二面性——集団の団結と排除—— 森田 貴絵
3. 贈与関係に潜在する対等——社会における互酬の重要性—— 坂口 晶帆
4. 日常生活におけるストレス——自己成長への刺激—— 池端 由稀
5. 私たちの共生社会——社会保障制度と人とのつながり—— 土肥いづみ
6. 多様性の受容を目指して——家庭科教育における可能性—— 東 亜莉沙
7. 他者の目の中で生きる私たち——日本文化をめぐり—— 伊藤 璃子
8. 家族を形づくるもの——対幻想という概念を通

- して—— 高場 周子
9. 自己からの解放——記憶と忘却の狭間で—— 奥田 智子
10. 「いいね」というコミュニケーション——承認に飢える SNS 世代—— 小川 真結
11. 「相互依存」が創出する自立社会——ささえあいとケアの考察を通して—— 西口真由子
12. 演技する私たち——役割を活きる意義—— 横井 愛菜
13. 目に見える結果がすべてか——潜在的な自己への再考—— 徳永 琳

食 品 微 生 物 学

1. 3種類のハーブの抗菌性と抗酸化性についての検討 小山 侑子・宮澤 香帆・上西 理子
2. *Bifidobacterium bifidum* の増殖に及ぼすやぶきた緑茶抽出液の *in vitro* での影響 藤田 真由・平川 朋代
三島 晴奈・坂尾佳菜子
3. 青梅および完熟梅における自家培養発酵種のミクロフローラ解析 橋本 杏菜・嶋村 歩実
坪井 映実・上田 千尋

食 品 化 学

1. バクテリアべん毛モーター回転子リング構成たんぱく質 FliG の化学量論比 中澤 咲
2. 深所型緑藻モツレミルがもつ新規な集光性クロロフィル蛋白質複合体の結晶構造解析 若園 菜帆
3. 好熱性古細菌 *Pyrococcus abyssi* 由来の *N*-アセチル-D-アミノ酸デアシラーゼ (ndaD) の結晶化と構造解析 宮地 香奈
4. エピジェネティクス制御機構に関与するクロマチンモデリング因子 PFC COMPLEX の機能解析 柳道 真帆
5. 超好熱性古細菌 *Pyrococcus furiosus* 由来グルコサミニダーゼの結晶化条件の検討と構造解析 角陸 優
6. FliA および FliS 輸送シャペロンが織りなす FlgM の分泌制御機構 小谷 佳澄

食 品 分 析 学

1. Citronellal を添加したアガロースゲルからのフレーバーリリース 石井 麻菜・甲斐理紗子

2. ビートレッド (*Beta vulgaris*) とドラゴンフルーツ (*Hylocereus costaricensis*) のカルス細胞によるベタレイン色素の生産
清水みのり・宇都宮杏菜
3. Fennel (*Foeniculum vulgare*) に含まれる魚臭抑制成分の検索と分離 上田 理紗・有野友理子
4. 紅イモの新品種「ちゅら恋紅」(*Ipomoea batatas* cv. *churakoibeni*) に含まれるアントシアニンの構造解析 山下 夏実

臨床栄養管理学

1. 血中ヘモグロビン (Hb) 値の低下が運動時のエネルギー代謝に及ぼす影響
乾 美香・西井 七海
2. 女子大学生における貧血リスクにつながる食生活の検討 廣瀬恵美子
3. 特定保健指導の体重変化における要因と有効な栄養教育の検討 藤井 菜緒
4. 健診データを用いた運動・飲酒習慣とメタボリックシンドローム危険因子の関連性の検討
神戸しおり
5. 塩分の味覚に及ぼす鯉昆布だし、乳系だし、大豆系だしの影響 日野 夏季・高橋 美桜
6. 血液透析 (HD) 患者の減塩指導とその効果に関する研究 河合 杏奈・清水 美里
7. 正期産児の出生体重に影響を及ぼす母体背景要因と食生活の検討 橋本 佳奈・笠岡 美里
8. 管理栄養士病棟常駐配置が栄養部門業務に与える影響 笠岡 美里・橋本 佳奈

栄養化学

1. ストレプトゾトシン (STZ) 誘発糖尿病ラットに対するエネルギー制限食の有効性の検討
宮本 沙耶・橋本奈津実
根来 摩波・大岩 優
2. 高脂肪コレステロール添加食投与ラットの脂質代謝に及ぼすブロッコリーの影響
林 優希・和田 知佳・渡辺 莉名
3. 高脂肪食投与ラットの脂質代謝に及ぼすグレープフルーツまたはライム精油の香り成分の影響
安堂加那子・安藤 聡美
福丸 夏音・合田 桃子

生 化 学

1. ポリスチレン結合ペプチド (PS タグ) 導入 scFv 抗体の構築およびトランスフェクション条件の検討 石本 佑美・鴻野みさき
大石 麻稀・山口 滯
2. 緑色蛍光タンパク質 (GFP) により蛍光標識した一本鎖 Fv (scFv) 抗体の発現と抗原結合能の確認 黒田 奈央・小野 ゆき・大西 曙実

臨床栄養学

1. 卵、牛乳、小麦アレルギー児のためのレシピの作成 北川さくら・小郷 紗代
2. 学校給食献立からみた食物アレルギー対応の現状と栄養面に配慮した家庭での食事
中村 愛・奥村 あゆ・清水 美希
3. 卵、牛乳、小麦アレルギー児のための献立作成
橋本 望・三井 麻希
村上 綾乃・上田 雅世

食品加工学

1. 最大抗酸化能を発揮するリボース修飾鶏筋原線維タンパク質のランダムセントロイド最適化法を用いた調製条件の検索
福岡さやか・小島 千晶
小西 実里・中井 麻莉
2. 複合菓子における油脂移行メカニズムの検討
青嶋 舞・山田 紗瑛
3. 白和えにおける調理操作が物性に及ぼす影響——ゴマの擂り操作と豆腐の裏ごしに注目して—— 小林 七彩・中島 花・山口 礼
4. 低イオン強度溶液への溶解性及び抗酸化能を維持したマルトース修飾鶏筋原線維タンパク質を最小の糖量で調製する 上手 捺実

調 理 学

1. アスパラガス中に含まれる葉酸の血栓溶解性の検討 南埜 幸・宮崎 智子・鈴木久美子
2. 茹で水中への食塩添加によるスパゲティ内のナトリウム量の変化 巽 彩乃・富田 萌
3. 食事由来の水分摂取量の検討 1——調理による水分量の変化について——
河本 佳那・桑地 利佳・松本恵美里
4. 食事由来の水分摂取量の検討 2——食事調査結果の解析——

＜生活科学部卒業論文題目＞

朝比 麻衣・吉尾 朋果・服部 優希

生時との比較——

杵村里佳子・植原愛絵莉・綿引 千絵

調 理 科 学

1. 鰹だしに含まれる呈味成分が塩味増強効果に及ぼす影響 今井 萌乃・川北 麻央・田中 想乃
2. だしの風味が塩味・うま味の認識に及ぼす影響
——日本と台湾の比較——
岩下 知加・岡野 真帆・齋藤亜有実
3. 醤油のにおいが塩味に及ぼす影響
三木沙也香・鈴木 真帆・鈴江 綾奈
4. サトイモの含め煮におけるうま味成分の浸透
柴田 知佳・友田いずみ

食 品 物 性 学

1. NaOH 糊化された米澱粉の Na 吸収と洗浄離脱効果 堀 稚菜・長濱友紀子・佐々木沙優里
杉本 麻衣・鈴木 萌枝
2. NaOH 糊化米澱粉分散液に塩を添加したときの粘度低下と澱粉粒の電気的浸透機構
西島 渚央・浦野 遥・柚木 京香
3. 加熱糊化された米澱粉分散液の動的粘弾性に及ぼす共存塩の影響
船越 綾・小西 遼子・本村 優衣

栄 養 生 理 学

1. 大学生アスリートのオンシーズンとオフシーズンにおける食欲とその関連要因の検討
佐藤恵美子・竹本 沙希・田中 茜月
2. 児童から保護者への食育活動は保護者の食意識・食行動に影響を及ぼすか
西村 未佳・大島宮瑠美
酒井 麻緒・山本 千尋
3. 5/6 腎臓摘出ラットにおける腎機能憎悪予防効果のある海藻類とその成分の検討
大谷 志帆・成島 悠里・山崎 幸

給食経営管理学

1. 女子大学生の天然だしに対するうま味の相乗効果の感受とだしの風味の評価およびだしの利用との関連 石田 愛弓・横江 楓
2. 男子生徒の基本味のうま味感受性とだしのうま味感受性について——中学2年生時と高校1年

3. 大量調理における作業工程と盛りつけ時に発生しうる栄養量の誤差の検討
六谷 彩・坂元 まほ
上田 葵・山崎 友紀

4. 事業所給食における栄養管理上の課題に関する文献レビュー 藁田みずき

公 衆 栄 養 学

1. 食育カルタやお便り等による園児及び保護者の食意識の変化について
関 亜由美・白川莉奈子・竹田 結里
2. 大学生による食育活動が小学生及びその保護者の食意識や食行動に及ぼす影響
郭 紋子・小嶋 温子・中西 加奈
3. 高齢者サークルに対する健康づくり支援とその効果の検討 藤本菜々子・宮竹 夏希
4. iPhone 用健康管理アプリの改良とその有用性の検討 福井 智子・井上 菜摘・門脇 仁美

実 践 栄 養 学

1. 学校給食提供量の個人差と児童のエネルギーおよび栄養素摂取量の評価 岡上 沙耶
2. 児童の朝食内容と朝の共食状況および調理行動との関連 青木 葉月・林原 小織・交久瀬美保
3. 軟菜食摂取高齢者の栄養アセスメント 掃部 美咲・松浦 成美
4. 物性測定に基づく軟菜食調理法の改良による鶏肉摂取率の変化
阿呆りりか・川人咲弥花・河野 奈々

運 動 生 理 学

1. 市民ランナーのグリコーゲンローディング実施状況および食事提案とその効果
水谷 恭子・友松 りえ・西倉明日香
2. 女性の月経周期と不定愁訴の関係について
平山 恭子・金鳥 成美
近藤 成美・白川 千波
3. 和装での歩行と着付け練習が身体に及ぼす影響と和菓子の提案 東垣ひとみ・小出 萌子
是松 春香・渡邊みさき